



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

Discover a New World 見つけよう

of Service

奉仕の新生面

1984~'85 R.I 会長 カルロス・カンセコ

猪熊会長 クラブターゲット 見なおそう 出席・親睦・そして奉仕を・・・

第 302 回 例会 59 年 7 月 5 日 第 308 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
45名	38名	88.37%	100%

欠席者 (5名) 病欠

芦田、伊藤(宣)、二見、細野、小島、南川、岡本

本日のプログラム 7 月 12 日
松尾 猛氏(大和市剣道連盟会長)
「最近の剣道について」

次 週 予 定 7 月 19 日
クラブフォーラム「クラブ奉仕について」

司会 SAA 古木勝治
ソングリーダー 有沢昭二君

「君が代」「奉仕の理想」

ビジター

増田恵一君(厚木中)

保志順一君、池田升雄君(横浜瀬谷)

星 幸男君、小川 功君、山本壮兵衛君

妻倉 旭君、南雲浩一郎君(大和)

回覧致します。

④清水洋三さんが古希のお祝いで手拭いを会員の皆様に贈呈致します。

会長報告

会長 猪熊 唯夫君

①うれしい報告をさせていただきます。

前会員であった三浦君がふたたび入会致しました。

②残念ながら上田勝会員が6月30日付で退会致しました。

③相模原RCから20周年誌が届いておりますので

幹事報告

幹事 伊藤 英夫君

①前期の会費の納入をお願い申し上げます。

②今晚クラブ協議会を開きますので会費は出欠にかかわらず3,000円をお願い致します。その時にクラブ計画を持って来て下さい。

③伊藤宣男会員のお父さんの葬儀に際してクラブ規定により一会員2,000円を副幹事の近藤君までお願い致します。

④臨時の理事役員会を例会後開催します。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：猪 熊 唯 夫
会長レク：上 田 利 久
副会長：藤 田 重 成
幹 事：伊 藤 英 夫
会報委員：松本(三)・上村・伊藤(宣)

⑥北砂さんが地区大会で中国を見直そうと云う事で6月30日の新聞に出ましたので回覧させていただきます。

委員会報告

前社会奉仕委員会 委員長 高橋 政勝君
昨年12月に市の協同募金会に当中クラブより協力しました所、協同募金会より感謝状をいただきましたので報告します。

出席委員会 委員長 松崎 正実君
3年皆出席 古田土勝美君
6年皆出席 松本 忠明君

親睦委員会 委員長 後藤 定毅君
本日はお誕生日に清水会員と入会記念日に後藤本人ですが記念品を忘れましたので来週に行います。
お誕生日 清水 洋三君(7月1日)
入会記念日後藤 定毅君(55年7月10日)

スマイルボックス

委員長 北砂 富三君
横浜瀬谷RC 保志順一会員 お世話様になります。

横浜瀬谷RC 池田升雄会員 また、おじゃま致します。

厚木中RC 増田恵一会員 久しぶりにお世話になります。

大和RC 星 幸男会員 新年度発足を御祝いします。本年もよろしく。

大和RC 山本壮兵衛会員 久しぶりにお世話になります。

大和RC 南雲浩一郎会員 お世話になります。

大和RC 小川 功会員 御世話になります。
本年度もよろしく御願います。

大和RC 妻倉 旭会員 お暑く成りました。本日も御世話様になりました。

会長、幹事 一年間各会員の御協力を節に御願申し上げます。

亀谷分区代理 今年一年11分区代理を引受けまし

た。精一杯やります。ホームクラブの皆さんよろしく御協力下さい。

長谷川君、古木君 猪熊会長さん、伊藤幹事さん
ご就任おめでとう。1年間頑張ってください。

上田君(エレクト) 1年間見習いです。おとなしくしています。

寺田君 新年度発足にあたり、新会長、幹事さん亦理事会の門出をお祝い申し上げます。亦前年は長谷川、古木両会長幹事の御尽力ほんとうに有難うございました。感謝します。

清水君 古希のお祝い有難うございました。記念に作った手拭謹呈いたします。

松崎君 スマイル副委員長、親睦副委員長を経ていよいよ出席委員長となりました。皆様より向って左側の席より年々右に移動して来ました。出席に関しては何も言うことはありません。メイクアップは早めにスマイルは短かめに、どうぞよろしくお願い致します。

原田君 10日火曜日AM10~PM4時まで車体工業様の体育館をお借りしての新型エルフの内覧会のご案内を出させていただきました。手ぶらでご気楽なお越しをお待ちしています。

石渡君 本日は、所用のため早退致しますので、古田土君 3年間無事出席でこられました。次は5年間を目標にがんばりますので、よろしく御願致します。

中西君 先週所属クラブ内ダブルステニストーナメントで準優勝いたしました。パートナーに恵まれた由。

後藤君 今期の親睦委員長になりました。若輩で至りませんので皆様の御協力を得て、任務を果たしたいと思ひます。よろしく御願います。さて早速ミスをして、清水

さんと自分の祝い品を忘れました。申訳ありません。お許しを。

入会記念祝いありがとうございます。

三浦君 よろしくお願ひします。

スマイルボックス委員会（北砂、菊地、神作）

誰れが決めたのか知りませんが今年も、予算としてきびしいようです。皆様ご協力を願ひ立ち上げまつります。

辻君、富沢君、土屋君、鈴木君

初めてにしては良く出来ました。次回からは事前によく読んでから……

スマイリー、北砂さんへごくごく気持だけ。



新年度にあたり

会長 猪熊 唯夫

本日は大和中ロータリークラブ創立七年目の第一回例会でございます。点鐘をする事から始まりお客様のご紹介、会長報告、すべての事が初めてであり、いささか緊張致しております。

名会長であられました、長谷川さんの後を受けて此度会長という重責につく事になりました。何分非力な私でございます。会員皆様のご協力をお願いする次第でございます。

顧りみますと私達は昭和五十三年五月、右も左も判らない状態でロータリークラブのメンバーになりました。ロータリー用語の一つも判らず、小学校の一年生の様に、ロータリーソングの練習をしたあの頃のひとときが、つい此の間の様に懐かし

く甦ってまいります。あれから六年、歴代の会長さんを初め、会員皆様のご協力があって、今日に至っている訳でございます。初代会長の矢野さんは、記念すべき第一回の例会と二回目の例会に出席されただけで、ご不幸にも病いにお倒れになりましたが、其の後、蜂屋さんがお引つぎになり、二代目芦田会長、三代目亀谷会長、此の三年間は本当に大変な時期ではなかったかと思ひます。

特別代表星先生の、並々ならないご尽力がありまして、ヨチヨチ歩きの幼児期から、現在では、或程度他のクラブからも評価される、大和中ロータリークラブにまで成長する事が出来た訳でございます。昭和五十七年三月には、時の会長伊藤さんが、クラブ創立四年目にして、IGFのホストクラブとして立派に其の大役を果されました。又、寺田バスト会長さんの場合、昭和五十八年五月にクラブ創立五周年の記念行事を更にこれに加えて、三七十地区東慶州ロータリークラブとの姉妹クラブ締結もされ国際交流の実践を身をもって示されました。直前会長長谷川さんにおかれましても、ターゲットに示されております様に、非常に青少年問題に努力され、青少年交換留学生として、オーストラリアより、ジェフマーチン君を迎え入れ又、服部裕子さんをオーストラリアに送り出す等国際親善の為に協力されました事は、実に意味深いものがあると信じております。

この様に歴代の会長さんのご努力を思う時、あらためて責任の重大さを痛感するものでございます。

去る六月二十四日地区協議会会長部会に出席させて頂きました。RI会長カンセコ氏のターゲットは、先日お話ししました通り「見つけよう、奉仕の新生面」でございますが、津田ガバナーは、此のターゲットを厳粛に受けとめ且つ奉仕に結びつける様最大の努力をすると、力強く申しておられました。又津田ガバナーは、RI会長の六つの挑戦課題として次の様にのべておいでになります。

1. 会員増強 RI前年指数2%を本年度は6%

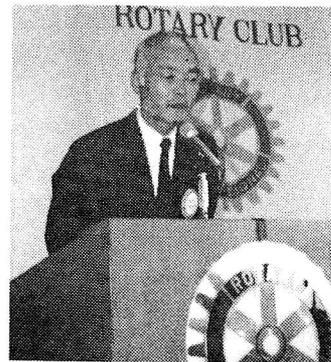
にする（純増^{プラス}＋）

2. 拡大に協力してほしい（二階建、三階建）
3. 特別認定証の発行 一九八四～八五年の新規入会者全員に特別認定証を交付する。
4. 地区内にロータリーアクト、インターアクトクラブの創立に協力してほしい。
5. ポリオ、僕滅運動に協力すること、（主にインドでは毎年二十万人、ポリオ（小児マヒ）予防接種の為のワクチンを贈る事）ポリオ免疫プロジェクト
6. 国際協同委員会、協力（国家間の改善、理想的な組合せであるが現在指示は来ていない）

以上申し上げましたのが、R I 会長の六つの挑戦でございます。津田ガバナーは、地区重要行事として強調されている点を三点掲げておいでになりました。①事業は、全会員で実践するのが理想の姿である。（奉仕は各委員会が立案し、理事会がこれを決定したら、其の委員会が実践するのではなく、全会員がこれに参加するべきである）②会員増強、あらゆる年齢層を通じて世代間の意思疎通を考へ、出来る事であれば複数で増強したい。又、一視野を拡げて若い人に声をかけよう。そして新生ロータリー、フレッシュロータリー、を創ろう。③自クラブの環境内部事情に合せた、より時代に即した年度目標を立てよ。会員が協力しやすい様な明確なプログラムに依り、クラブのマンネリ防止、活性化を図り、そして魅力のあるクラブづくりをしてほしい。過去の栄光に酔いしれている老いたロータリアンが巾を利かしている様なクラブに、ロータリアンの未来はない。強い口調が非常に印象的でした。

はからずも私は、先日の次期会長運営方針の中でも申し上げました様に、此の時期に原点にもどり、足許を見つめ直して、初心に帰って他クラブに自慢出来る様なクラブづくりに、会員の皆様と努力してみたいと思います。今まで申し上げました様な意味から、私は今年度のテーマとして、

「見直そう出席、親睦、そして奉仕を」要するに、ロータリーの基本に忠実であれ、という意味で出させて頂きました。四大奉仕を初め、各委員会活動に致しましても、委員長さんはもとより、会員全体のものとしてご協力をお願いする次第でございます。又、伊藤さんには、幹事という大変な役をお引受け願っております。私同様お力添えの程お願い申し上げます。会長報告で申し上げました様に、上田勝会員が六月三十日、退会されましたので本年度は、会員四十五名でスタートする事になりました。私は此の一年試練の年として頑張ります。会員皆様の絶大なご協力をお願いして御挨拶と致します。



新年度にあたり

幹事 伊藤 英夫

今年度は会長と一体となって、今まで、氣遣われてきたこのクラブの良さを又充分発揮できます様に私は小間使いのつもりで1年皆様の仲間に入れていただいて、パイプ役と申しませうか、会長の方針に則った事に全力投球していきたいと思ひます。たまたまこの間、岡野先生のお話しを振って皆様にお話ししたいのですが、この中クラブも一つのチームではないかと、チームと云うのは強くなるのは各一人一人が、それぞれ独力して一つのチームが出来上るのではないかと、その時にたまたま先生の話の中に出てまいりましたメキシコで第3位になりましたサッカーの事を話をさせていただきますが、あの時 杉山、釜本 と云

う名選手が居りました。あの時にキャプテンを務めたのが東洋工業の八重樫選手がキャプテンで行きました。7試合を行い彼がキャプテンとして現場で行ったのは、たったの45分間だけだったと云う事を皆様のご記憶にあると思うんですが、八重樫と云う選手がなぜキャプテンになれて、あれだけの第3位になれたと云う事は、ご承知の通り、サッカーと云うのは全世界で168ヶ国でやっていて、その内15ヶ国が国技でやって居て、国技でないのは日本を初め12~3国がその国が第3位になったと云う事ですごく脚光を浴びたそうです。その時八重樫選手がなぜ45分しか出来なかったと云うのは、前半ハーフの時に、何にあのコンピューターやれば、日本は強くなれない、と云う事で、彼が良く云う釜本、杉山を立てて一生懸命やったと云う事をちらっと聞いて、私共も良い歴代の幹事さん、会員の方に、まず私は小使いさんになって一生懸命頑張ろうと、と云う事で会長の方針に則りまして、是非ご協力をして、皆様にもご協力を願って、ご理解を願って、一年間をやりたいと思っております。皆様のご協力、ご理解の程を一つよろしくお願い申し上げます。



葬儀に際してのお礼

伊藤宣男会員

亡父の葬儀に際しましては過分の御芳志を頂き誠に有難うございました。また暑中にもかかわらず有志の方々の御見送りを頂き重々厚く御礼申し上げます。故人もきっと皆様方の御芳志に感謝しているものと思います。伊藤家を代表して皆様に御礼申し上げます。

84. 6. 28(木)例会より

1年を顧みて

会長 長谷川清一

昨年、私が当クラブの会長に就任致しましてから、1年が過ぎようとしております。この1年を顧みますとき誠に感慨無量なものがございます。

この1年間、私を支援して下さった理事、役員の方々を初め各委員長さん方並びに各会員の方々のご協力に対しまして心から厚くお礼を申し上げます。私にとりましてこの1年間は、私自身の仕事の上からも、今まで経験したことのない難儀な事が続きまして、一時は会長職が続けられるかどうかと懸念を持った時もありました。幸いにして上田副会長、古木幹事の温かい激励とご理解ご協力に支えられまして、どうやら任期を終ろうとしております。有難うございました。

私は、会長就任の時に先づ第一に当クラブは、ここ大和の地において育まれるクラブであるという認識のもとに、「次代を担う青少年の心に、ロータリーのほほえみを」おくる年度としたい、そしてこの地域の方々にロータリークラブの存在を知って頂くことに努めること、クラブにおいては、ロータリーの基本に立ち帰って、会員相互の親睦と研鑽をはかりながらクラブの拡充に努めることを、クラブ運営方針としました。その結果は、低成長経済のもとで、とかく暗い話題の多いご時勢にもかかわらず、各奉仕部門、各委員会、すべての方々のお陰を持ちまして、恙がなく活動計画のすべてを終了する運びに至りましたことを感謝致します。

私が、大変嬉しく思いましたことの一つにR I 会長のテーマが「みんなにロータリーを、みんなに奉仕を」という、ロータリー活動が地域社会に密着することを期待したものであったことと、私が掲げました、次代を担う青少年に期待する呼びかけのターゲットの間であって、会員の皆さんがこの両方に通ずる活動をして下さったことです。

例えば、クラブ奉仕活動では、会員一人一人が自由に発言し、意見をのべあうことのできる円卓会議を主催して頂いたこと、多少のつまづきはありましたものの出席率 100% に徹する自覚の高揚に努めて頂いたこと、担当委員長以下委員の退会にもめげず、簡にして要を得た会報の発行に努めて頂いたこと、会員親睦のために情熱を込めて印象に残る行事をして頂いたこと、会員の職業を通じての卓話を折り込むなど充実したプログラムを編成して頂いたこと、当クラブの活動状況を一般新聞紙ならびに大和市の広報紙に掲載して頂いたこと、炉辺会合を開催して、ロータリーの基本精神の理解と会員相互の親睦並びに職業情報の交換に努めて頂いたこと、目標額を達成して頂いたスマイルボックス、和気あいあいの中にも秩序整然と例会を運営して頂きました S A A の皆さん、充実したクラブ活動をして頂きました。

社会奉仕活動は、大和市在住の身障児を地引網の一日レクリエーションに招待するという大行事を遂行して頂きました。この行事は費用の点もさることながら、身障児をお世話するために参加して下さった会員の方々のお骨折りが大変であったと思います。

青少年奉仕活動は、前記の社会奉仕活動に協力されたばかりでなく、本年度の運営方針の支柱であった、次代を担う青少年問題に正面から取り組み、真の幸と人間性の豊かさを育てるための活動を展開しました。そして地域社会とロータリーが一体となる橋渡しを行ない大変な成果をあげることができました。

職業奉仕活動は、自由な経済活動の中で、日々過熱化する過当競争問題を要因別にほりおこし、秩序ある共存共栄の経済活動はいかにあるべきかを探究して頂きました。

国際奉仕活動は、東慶州ロータリークラブへの親善訪問、中国留学生との交流、交換学生に関しましては、服部祐子さんの派遣、そしてオースト

リアからは、ジェクマーティン君を迎えて、二見会員、中西会員、橋本会員、寺田会員のご家族の皆さんにお世話頂いております。カウンセラーは北砂会員に担当して頂いております。また、学資等の不足分は全会員に據出をお願い致しておりますところでございます。更には、ロータリー財団、米山記念奨学会等々、その活動は枚挙にいとまがない程、一致協力を頂きましたことに深く感謝致します。

このように申しのべてまいりますと、今年度はすべて満足すべき状態で終了に向っているかのように思われますが、反省すべき点もあります。

年度当初には、かなりの気負いもありました。盛り沢山の目論見を立てたくなるものですが、クラブの分に依じて重点を絞ることが肝要かと思えます。会長の任期満了を前に、お許しを頂けるものならば、この経験を生かしてもう一度うまくやってみたいという気持と、いや、早々にお役ご免になりたいという気持が同居して、相矛盾する複雑な気分であることも偽らざる心境でございます。

最後になりましたが、快よく例会場を提供して頂きました八千代信用金庫大和支店様、駐車場を利用させて頂きました忠実屋様のご好意に対し厚くお礼申し上げる次第です。

本年度は、会員の入会も少なくクラブの財政基盤の強化もままならない中で、クラブ運営に一方ならぬお骨折りを頂いた事務局の方々に厚くお礼を申し上げます。私の未熟さの為、会員の皆さんに大変ご迷惑をお掛けしたことと思えます。申し訳ないと思いながらも、一方では大変にすがすがしい気持で、次期会長の猪熊さんにバトンタッチができますことを大変幸せに思います。

次期、理事役員ならびに各委員会の皆さんのご健康とご活躍をお祈り致しまして、私の挨拶を終らせて頂きます。